

第2回 G空間×ICTトライアルコンクールマッチングイベント

地域の課題解決を学生のアイデアで

～ ICTを利用した5つの提案を自治体・企業に披露～

平成29年度



情報通信月間行事

総務省北陸総合通信局（局長 吉武 久）は、北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）と共催で、平成29年6月9日（金）に金沢工業大学において「トライアルコンクールマッチングイベント」を開催しました。

イベントは2部構成で、ICT企業、自治体及び学校などの関係者が、第1部には約70名、第2部には約90名参加しました。

第1部では、昨年11月に行われた「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」で入賞した各校研究室が、コンクールで提案したアイデアをさらにブラッシュアップしプレゼンテーションを行いました。

(1)「弁当忘れても傘忘れるな」といわれる北陸の気象条件を逆手に取り、雨の日の街歩き情報を提供し、地域の活性化を目指す無料傘貸し出しサービス、(2)災害時に携帯端末同士の通信ネットワークを構築し、地理に不案内な観光客に安全な避難経路を提示するシステム、(3)野生動物の行動を正確に把握し、農作物の被害を予測し、軽減するための獣害対策支援策、などが提案され参加者は熱心に聴講していました。

第2部では、入賞した各校研究室がブースで提案したアイデアを基に実演し、参加企業をはじめ多くの方々と質疑及び意見交換を行いました。

なお、第2部の会場では、平成27年度同コンクールでグランプリを受賞した「賢いバス停」の試作機を展示しました。



第2部会場の様子



第2部でのデモンストレーション



あいさつする飯島 部会長



まとめの講評を行う 大藪副部会長



第1部でのプレゼンテーション

【各研究室の発表】

- ◆ 金沢工業大学 徳永研究室 「位置情報を持った無料傘貸し出しサービス～コンビニアンブレラ～」
- ◆ 金沢大学 都市防災グループ 「携帯端末を利用したEMSSの開発」
- ◆ 金沢工業大学 Smart City Project 「位置情報を用いた危険を知らせるリストバンド」
- ◆ 福井工業高等専門学校 辻野研究室 「G空間データを用いた地域総合防除のための獣害対策支援」
- ◆ 富山県立大学 鳥山研究室 「一億人の日本地図「知図」の提案」

※平成28年11月のコンクール優秀提案の詳細はWebでご覧頂けます。
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2016/pre161128.html>

各研究室へのインタビュー
記事は、[こちらから](#)。